

令和元年度・第36回静岡県優良素材普及展示即売会 (開催概要)

1. 開催日 : 令和元年 10月 24 日 (木)
2. 会 場 : 株式会社 スンエン (島田市御請 229)
3. 概 要 :

区 分	摘 要
① 総出品量	785.099m ³ (30 年度 900.164m ³)
② 販売材積	735.099m ³ (3,742 本) /30 年度: 892.834m ³ (2,806 本) *内訳: スギ 300.764m ³ 、ヒノキ 385.741m ³ 、スギ・ヒノキ 27.845m ³ 、 ケヤキ 8.640m ³ 、マツ 4.830m ³ 、その他 7.279m ³
③ 落 札 率	93.63% (30 年度 99.19%)
④ 販売総額	14,677,479 円 (30 年度 30,048,890 円)
⑤ 平均落札価格	19,967 円/m ³ (30 年度 33,656 円/m ³) *内訳: スギ 17,394 円、ヒノキ 20,999 円、スギ・ヒノキ 5,326 円、 マツ 42,335 円、ケヤキ 75,555 円、その他 46,719 円
⑥ 最終結果	上記の①～⑤は、入札会終了後に元落材の処理を行った「最終結果」である。
⑦ 来場者	買い方、出荷者等「受付名簿ベース」で 63 名。(30 年度 78 名)
⑧ 併行事業	入札会前日の 10 月 23 日 (水) に「素材市場の見学会」(島田木協主催) が下記により開催された。 ・参加者: 計 158 名 (島田市立第五小 4 年生・58 名、同 六合小 3 年生・100 名) ・記念品: 「カラ板」(ベイモミ材のかまぼこ板)
⑨ マスコミ取材	(業界紙) 日刊木材新聞社 24 日に静岡県優良素材展 (令和元年 10 月 9 日付) 杉良材や桧柱取りに引き合い (令和元年 11 月 7 日付) (地方紙) 静岡新聞 「木都・島田」児童が体感 (令和元年 10 月 24 日付)
⑩ PR (告知)	(株)スンエンにより、下記の告知広告が実施された。 日刊木材新聞 (令和元年 10 月 17 日付)

4. 市場意見 : (株)スンエンのコメント

区 分	摘 要
① 出品材積	10 月下旬というのに陽気は 9 月上旬の様子、又、台風の影響もあり出材の遅れを取り戻せず、昨年度より素材入荷は減少した。
② 販売価格	桧の良材関係の単価は昨年ほど伸びず、並材・土台・柱角用の丸太の単価は引き合いが強い傾向であった。 杉の中目の良材に関しては引き合いが強く、並材に関しては保合いであった。 桧の平均単価 21,000 円 杉の平均単価 17,500 円 ケヤキの平均単価 76,000 円

③ 目玉商品	大井川材120年生 桧 7.0m 50cm 28万円 大井川材120年生 ケヤキ 4.6m 58cm 15万円 大井川材120年生 ハク 4.0m 76cm 8.6万円 大井川材120年生 松 4.0m 76cm 6.0万円 大井川材120年生 杉 4.0m 60cm 6.75万円
④ その他	出荷者、買い方等、組合員各位のご支援、ご協力に対し、御礼を申しあげます。

5. 支 援 : 本年度の展示即売会における本会の支援は、以下のとおりである。

区 分	摘 要
① 単協経由の依頼	県木連会長名・素材生産部会長の連名で、素材の出荷、ならびに買い方の来場を要請。
② 後援事務手続き	静岡県、島田市等への後援依頼と事後報告。
③ 報道取材の要請等	<p>① 一般紙 「素材市場見学会」に対する「静岡新聞社」島田支局、「中日新聞」東海本社島田支局、「NHK」静岡放送局への取材・告知要請。 「SBS ラジオ」スクーピーの現場取材要請。</p> <p>② 業界紙 「展示即売会」に対する業界新聞（日刊木材新聞）への取材依頼。</p> <p>③ 静岡県のホームページ 静岡県ウェブサイト・しずおか木使いnetへの「しずおか木使い県民運動協賛催事」として届出申請。</p>
④ 市日当日の業務	報道、組合員の買い方、出荷者を中心に、受付等の対応を行なうと共に、入札会場の設営等を支援した。 ⇒ 本会 又平義和 専務理事、新木信吾 業務主任
⑤ 写真記録	下記のとおり。

【写真記録】第36回静岡県優良素材普及展示即売会＆原木市場等の見学会

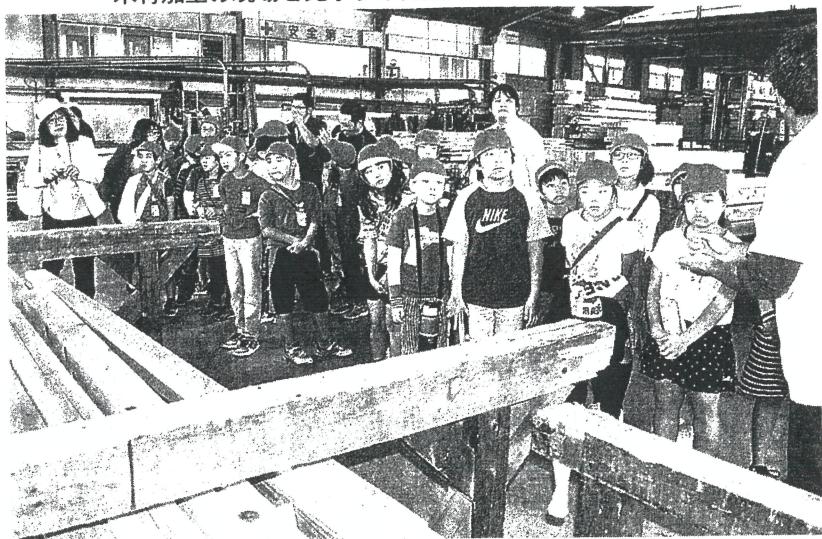
▲展即会場風景



▲原木市場・プレカット工場の見学会



木材加工の現場を見学する児童＝島田市御請のスンエン



加工現場や原木見学 六合小、第五小の160人参加

児童は同社のプレカット工場内で、住宅の土台や柱、梁（はり）などに使われる木材を機械で加工する様子を見学した。大井川流域などから集まり入札を待つスギやヒノキ、マツなど約2千本の丸太が並んだ屋外の会場では、組員の説明を受けながら樹齢50～80年ほどの丸太の年輪を数えたり、木の香りを嗅いだりした。植田光咲さんは「木の種類がたくさんある、島田は木材が有名なのが分かった」と話した。

組合の河村芳実理事

島田木材協同組合は23日、県優良素材普及展示即売会会場のスンエン（島田市御請）で地元の小学生向けに原木市場の見学会を開いた。島田市立六合小、第五小の計160人が訪れ、木材加工の現場や原木の見学を通じて「木都・島田」と呼ばれた郷土の産業に触れた。

「木都・島田」児童が体感

(島田支局・中村綾子)

長は「健康、環境面がついている。将来木に関わる仕事に興味を持つてくれればうれしい」と呼び掛けた。

杉良材や桧柱取りに引合い

スンエン・静岡優良素材展

スンエン(静岡県島

田市、中居幸博社長)

は10月24日に、静岡県

木材協同組合連合会主

催による「第36回静岡

県優良素材普及促進展

示即売会」を開催し、

各地区木協材など約1

100立方㍍を出品し

た。来場者は82人。杉

は良材の引き合いが強

く、桧は柱・土台取り

の手当でが進んだ。売

上高は2111万円、

平均単価は約2万円と

なった。



各地区木協材など約1,100㎥を出品
スンエン・静岡優良素材展

今日は天候不順と台風の影響で出材の遅れが目立ち、昨年同市より集荷量は減少したも

・桧良材をはじめ、ケヤキ、クス、イチヨウ、カシ、松など幅広い樹種の丸太が並んだ。

入札では、杉は中目良材の買い気は強かつたが、並材の単価は保合推移となつた。桧は良材丸太が昨年ほど単価が伸びなかつたが、柱角や土台用の並材丸太が引き合われた。

主な出来値は、8万6000円、杉458㌢×60㌢同6万750円、松458㌢×76㌢同6万円など。

展示期間中の23日には「しづおか木使い県民運動」の協賛催事として原木市場見学会が開かれ、地元小学校2校の児童ら160人が参加。出品された原木やプレカット工場などを見学した。

8万6000円、杉458㌢×60㌢同6万750円、松458㌢×76㌢同6万円など。

2019年(令和元年)10月17日 木曜日

日刊木材新聞

第
36回

静岡県優良素材普及展示即売会

10月24日(木) •最終入札•
12時00分締切り

出品予定量 約1,500m³

大井川、安倍川、天竜
杉・桧材 大径木 広葉樹ほか多数出品

■展示入札期間 10月22・23・24日■

●主 催 静岡県木材協同組合連合会 ●実 行 島田木材協同組合
●後 援 静岡県・島田市・島田商工会議所・静岡県森林組合連合会
静岡県木材青壮年団体連合会

(展示・入札会場)

株式会社 **スンエン**

〒427-0013 静岡県島田市御請229番地
TEL 0547-35-6111 FAX 0547-35-6114
URL <http://www.sunen.co.jp>